



総務省 届出 済
東京都指定統計調査第4号

この調査票に記入された事項は、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

調査番号					No

れいわ ねんどとうきょうとふくしほけんき そちょうさ
令和7年度東京都福祉保健基礎調査

調査票

－高齢者の生活実態－

<調査期間>

令和7年10月15日（水曜日）～11月14日（金曜日）

※ 郵送回答の方は、締切当日（令和7年11月14日（金曜日））までに、投函してください。

<調査実施主体> とうきょうと東京都（担当部署：ふくしきょく福祉局 そうむぶ総務部 そうむか総務課 とうけいちようさたんとう統計調査担当）

<調査期間中のお問合せ先>

※ 本調査は、東京都が、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

受託会社名：株式会社サーベイリサーチセンター

電話 0120－965－812

メール fukushi2025@surece.co.jp

電話受付時間：平日の午前9時から午後6時まで



この調査票の回答方法

1 ご回答いただく方

- できる限り、ご本人がご記入ください。
- ご本人が文章を読むことや書くことが難しい場合は、大変お手数ですが、ご家族や介護されている方などが読み上げたり、代筆していただくなど、ご協力いただければ幸いです。

2 回答方法

- **令和7年（2025年）10月15日時点**の状況をご回答ください。
- 黒のボールペンで記入してください。
黒の鉛筆または青のボールペンでもかまいません。
- **問**：特に断りがない限り、**全ての方**がお答えください。
- **問**：**問**で**特定の回答をした方のみ**、矢印等に従って回答してください。
- 「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を【 】内に記入してください。
- 記入欄に入りきらない場合は、欄外に記入してください。
- 以下のとおり、太枠内のあてはまる番号に○をつけて回答してください。

例1：あなたの性別を教えてください。

1	男
②	女
3	その他

番号の背景が**白**い場合は、あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

例2：同居している方を教えてください。

1	配偶者
②	子供
③	兄弟姉妹

番号の背景に**色がついている**場合は、あてはまるもの**全て**に○をつけてください。

例3：悩みごとがありますか？

1	病気
2	仕事
3	人間関係
④	ない

または

1	病気
②	仕事
③	人間関係
4	ない

白と色つきの両方の背景がある場合は、どちらか一方に○をつけてください。
白を選んだ場合は、○は1つだけ、色つきを選んだ場合は、あてはまるもの**全て**に○をつけてください。

基本事項（1／3）

[回答者]

問1 この調査票を回答される方は、どなたですか。（○は1つだけ）

対象者本人 （ご本人に意思を確認しながら 代筆いただいた場合含む。）	代理の方（対象者本人が回答できない場合のみ）	
	ご家族・ご親族	その他
1	2	3

[本人の状況]

問2 あなたの性別を教えてください。（○は1つだけ）

1	男
2	女
3	その他

問3 あなたの年齢は何歳ですか（令和7年（2025年）10月15日現在）。

	歳
--	---

問4 あなたは、配偶者^{はいぐうしゃ}がいますか。（○は1つだけ）

※ 事実婚^{じじっこん}や内縁関係^{ないえん}等の方も、配偶者に含めます。

配偶者なし	1	配偶者あり
	2	未婚
	3	死別
	4	離別

問5 あなたには現在、お子さんがいますか。（○は1つだけ）

いる場合は、人数を教えてください。

※ 別居しているお子さんも含みます。

1	いる
2	いない

 →

--

 人

基本事項（2／3）

問6 あなたは、家族・親族等の介護（世話・見守りなどを含む。）をしていますか。
（○は1つだけ）

※ 同居・別居、時間の長短は問いません。

1	している
2	していない

→ **問6-1** その方はどなたですか。（○はいくつでも）

親族	1	親
	2	配偶者の親
	3	配偶者
	4	子供
	5	その他の親族
	6	親族以外の親しい人

問7 同居している方はいますか。（○は1つだけ）

※記入の対象となる方は、調査基準日（令和7年（2025年）10月15日）
現在、住居と生計を共にする方（世帯員）です（一時的に不在の方も含みます。）。

1	いない（ひとり暮らし）
2	いる

→ **問8** （4ページ）へ

↓
問7-1 （次のページ）へ

基本事項（3／3）

問7－1 《「問7」で「2」（同居している方がいる）を選んだ方にお聞きします。》
同居している方は誰ですか。

	(1) あなた（調査対象者本人） から見た続柄	(2) その方の年齢	(3) その方の 仕事の有無
	以下の1～7のうちから <u>1つだけ○</u> をしてください。 1 親 2 配偶者 3 子供（男） 4 子供（女） 5 子供の配偶者 6 孫または孫の配偶者 7 その他	令和7年 (2025年) 10月15日 現在の年齢を 記入してくだ さい。	1・2の <u>いずれかに○</u> をしてくださ い。 1 している 2 していない
同居家族 1人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 2人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 3人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 4人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 5人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 6人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2
同居家族 7人目	1・2・3・4・5・6・7	歳	1・2

《記入例》

本人、配偶者（72歳、無職）、息子（37歳、会社員、配偶者なし）の3人暮らしの場合

同居家族1人目	1・ <u>(2)</u> ・3・4・5・6・7	72 歳	1・ <u>(2)</u>
同居家族2人目	1・2・ <u>(3)</u> ・4・5・6・7	37 歳	<u>(1)</u> ・2

健康 (1 / 3)

問8

あなたは、食事の用意を主にどのようにしていますか。(○は1つだけ)

1	自分が調理
2	配偶者が調理
3	子供や他の家族、親族が調理
4	配食サービスなどの利用
5	スーパー・コンビニなどで購入
6	外食
7	その他【 】

問9

あなたは、誰かと一緒に食事をする機会がどれくらいありますか。
(○は1つだけ)

ある	1	毎日ある
	2	週に何度かある
	3	月に何度かある
	4	年に何度かある
	5	ほとんどない

問 10

あなたは、普段の食事で主食^{しゅしょく}、主菜^{しゅさい}、副菜^{ふくさい}をそろえた食事をしていますか。
(○は1つだけ)

主食、主菜、 副菜を そろえている	1	3食ともそろえている
	2	1日2食はそろえている
	3	1日1食はそろえている
	4	特に気にしていない

※ 主食：ご飯、パン、麺類など

主菜：肉、魚、卵、豆腐などの大豆製品を使ったおかず

副菜：野菜を使ったおかず

※ 栄養のバランスがとれた食事となっていれば、品数は問いません。

例えば、主食・主菜・副菜が別皿になっている定食パターンだけでなく、主食・主菜・副菜が一緒になった丼ものなども、「そろえた食事」とします。

健康（2／3）

問1 1 あなたはご自分の健康状態をどのように感じていますか。（○は1つだけ）

1	よい
2	まあよい
3	ふつう
4	あまりよくない
5	よくない

問1 2 あなたのお体の状態について、現在の状況に最も近いものに○をつけてください。（○は①から③までそれぞれ1つずつ）

	日常生活に 支障はない	日常生活に ほとんど支障 はない	日常生活に 多少支障 がある	日常生活に 支障がある
① 耳の聞こえ方※	1	2	3	4
② 目の見え方※	1	2	3	4
③ 意思の伝達	1	2	3	4

※ 普段、補聴器ほちようきやメガネを使用している方は、使用した状態でお答えください。

問1 3 あなたの日常生活の動作について、現在の状況に最も近いものに○をつけてください。（○は①から⑨までそれぞれ1つずつ）

※ 自分でできるが、していない場合は「できる」と考えて○をつけてください。

日常生活動作	ひとりで全部 できる	時間をかければ ひとりでできる	一部介助 が必要	全面的な介助 が必要
① 歩くこと ※1	1	2	3	4
② 食べること	1	2	3	4
③ 衣服の着替え	1	2	3	4
④ 入浴	1	2	3	4
⑤ 排せつ	1	2	3	4
⑥ 家事一般 ※2	1	2	3	4
⑦ 金銭の管理	1	2	3	4
⑧ 薬の管理 ※3	1	2	3	4
⑨ 電話の利用	1	2	3	4

※1 普段、杖や車椅子などを使用している場合は、それらを使用した状態でお答えください。

※2 家事一般とは、食事の用意、掃除、洗濯などのことを指します。

※3 決められた回数・量の薬を、正しい時間に飲むことができることなどを指します。

問14 あなたの日常生活の状況について、左側の4つの区分からいずれかを選んだ上で、右側の選択肢1～8のうち、最もよくあてはまるものに○をつけてください。
（選択肢1～8のうち、○は1つだけ）

※ 各項目について、日常生活でしていなくても、自分でできる場合は、「できる」と考えてください。

日常生活のことはほぼ自分ででき、 <u>ひとりで外出できる</u>	→	<u>公共交通機関を利用してひとりで外出できる</u>	1
	→	<u>隣近所へならひとりで外出できる</u>	2
屋内での生活はほぼ自分でできるが、 <u>外出するには介助が必要である</u>	→	<u>介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する</u>	3
	→	<u>外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている</u>	4
<u>屋内での生活は部分的に介助が必要であり、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる</u>	→	<u>自分で車椅子などに座り、食事・排せつは介助が必要であるが、ベッドから離れて行うことができる</u>	5
	→	<u>介助により車椅子などに座り、食事・排せつは介助が必要である</u>	6
<u>食事、着替え、排せつの全てで全面的な介助が必要であり、一日中ベッドの上で過ごす</u>	→	<u>自力で寝返りをうてる</u>	7
	→	<u>自力で寝返りをうてない</u>	8

医療（1／4）

問15

あなたは、現在、何らかのけがや病気にかかっていますか。
(○はいくつでも)

内分泌・代謝障害	1	糖尿病	歯	25	歯・口の病気（むし歯や歯周病を含む。）
	2	肥満症	皮膚	26	アトピー性皮膚炎
	3	脂質異常症（高コレステロール血症等）		27	その他の皮膚の病気
	4	甲状腺の病気	筋骨格系	28	痛風
精神・神経	5	うつ病やその他のこころの病気		29	関節リウマチ
	6	認知症		30	関節症
	7	パーキンソン病		31	肩こり症
	8	その他の神経の病気（神経痛・麻痺等）	32	腰痛症	
眼・耳	9	眼の病気	泌尿生殖器系	33	骨粗しょう症
	10	耳の病気		34	腎臓の病気
循環器系	11	高血圧症	尿路生殖器系	35	前立腺肥大症
	12	脳卒中（脳出血、脳梗塞等）		36	閉経期または閉経後障害（更年期障害等）
	13	狭心症・心筋梗塞	損傷	37	骨折
	14	その他の循環器系の病気		38	骨折以外のけが・やけど
呼吸器系	15	上気道炎（かぜ）	その他	39	貧血・血液の病気
	16	アレルギー性鼻炎		40	悪性新生物（がん）
	17	慢性閉塞性肺疾患（COPD）		41	その他【 】
	18	喘息		42	不明
	19	花粉症	43	特になし	
	20	肺炎			
	21	その他の呼吸器系の病気			
消化器系	22	胃・十二指腸の病気	問16	(次のページ)へ	
	23	肝臓・胆のうの病気			
	24	その他の消化器系の病気			

医療 (3 / 4)

問 18

あなたは、末期のがんや重い病気により、体調が回復しないで自分の死が近いと感じた場合、どのような医療を受けたいですか。

また、(1)で「1」か「2」を選んだ方は、(2)で医療を受けたい場所についてもお答えください。(○は(1)、(2)それぞれ1つずつ)

(1) 受けたい医療の内容		(2) 医療を受けたい場所	
1	人工呼吸器を使用するなど、延命のための医療を受けたい	1	病院などの医療機関
2	延命のための医療を受けずに、苦痛を取り除く程度の医療を受けたい	2	現在生活している場 (自宅や介護施設など)
3	特に希望はない	3	その他 【 】
4	どうしたらよいかわからない		

問 19

あなたは、ご自身の最期をどこで迎えたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1	自宅
2	子供など親族の家
3	ホスピス（医療機関 ^{かんわ} の緩和ケア病棟）
4	上記3（ホスピス（医療機関 ^{かんわ} の緩和ケア病棟））以外の医療機関
5	高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームなど）
6	介護保険で入所できる施設（特別養護 ^{とくべつようご} 老人ホームなど）
7	その他【 】
8	特に希望はない
9	わからない

問20

あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」または
じんせいかいぎ
 「人生会議」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）

1	知っている
2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある
3	知らない

※ アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは

自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族や大切な人、医療・介護ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組をいいます。「人生会議」の愛称で呼ばれることもあります。

医療（4／4）

問 21

あなたは、ご自身の人生の最終段階で受けたい医療について、ご家族や大切な人、医療・介護関係者等と話し合っていますか。
(○は1つだけ)

話し合った または 話し合いたい	1	詳しく話し合っている
	2	一応話し合っている
	3	話し合ったことはないが、今後話し合いたい
	4	話し合ったことはなく、今後も話し合いたくない

問22へ

問21-1 誰と、何について話し合いましたか。(〇はいくつでも)

※ 「問21」で「3」を選んだ方は、今後の意向をお答えください。

(1) 話し合った相手(話し合いたい相手)	(2) 話し合った内容(話し合いたい内容)
1 家族・親族	1 自分の人生観や価値観、大切にしていること
2 友人・知人	2 医療・療養を受けたい場所
3 行政機関の相談窓口	3 最期を迎えたい場所
4 みんせい 民生委員	4 延命のための医療を受けたいか
5 ホームヘルパーなどの 介護職員・ケアマネジャー	5 口から十分な栄養が取れなくなった場合の 処置(てんてき 点滴、 けいび 経鼻栄養、胃ろうなど)
6 医師、看護師などの医療関係者	6 呼吸ができにくくなった場合の処置(気管に 管を入れて人工呼吸器につなげるなど)
7 上記3～6以外の専門家 (弁護士、税理士、司法書士など)	7 心臓や呼吸が止まった場合の蘇生処置(そせい 心臓 マッサージ、電気ショック、人工呼吸など)
8 その他 【 】	8 家族の意向や希望
	9 その他 【 】

問22

あなたは、ご自身の人生の最終段階で受けた医療について、ノートなどに書き留めていますか。書き留めている場合は、誰が書き留めたかをお答えください。(〇はいくつでも)

書き留めている (書き留めた人)	1	自分
	2	家族・親族
	3	ホームヘルパーなどの介護職員・ケアマネジャー
	4	医師、看護師などの医療関係者
	5	その他【
	6	書き留めていない

問23

あなたは、現在、介護保険制度の要介護認定（要支援認定を含む。）を受けていますか。（○は1つだけ）

	1	認定を申請していない
	2	認定を申請中
	3	認定を申請したが、「非該当（自立）」と認定された
認定を受けている	4	要支援 1
	5	要支援 2
	6	要介護 1
	7	要介護 2
	8	要介護 3
	9	要介護 4
	10	要介護 5
		11

問24

(次のページ)へ

問23-1

あなたは、家で誰に介護されていますか。(○はいくつでも)
あてはまるもの全てに○をつけ、1～10を選んだ方は、
そのうち最も介護をしている時間が長い方の番号を、□欄に記入
してください。

介護を受けている	親族	1	配偶者
		2	子供
		3	子供の配偶者
		4	孫またはその配偶者
		5	兄弟姉妹
		6	上記 1 ～ 5 以外の親族
	親族以外	7	ホームヘルパーなどの介護職員
		8	訪問看護師
		9	近所の人・友人・知人
		10	その他【 】
11		介護を受けていない	

最も介護を
している時間が
長い方の番号

介護サービス・介護予防など（2／4）

問24

日常生活を支援するサービス（民間・公的を問わない。）について、あなたの現在の利用状況と、今後の利用意向をお答えください。

（○はいくつでも）

※ 現在、利用していない方は、今後、体の具合が悪くなるなどで必要になった場合に利用したいサービスに○をつけてください。

サービス名		(1)現在、 利用している	(2)今後利用したい (利用し続けたい)
①	配食サービス	1	1
②	家事援助 (掃除、洗濯、買物など)	2	2
③	簡単な家の修繕 ^{しゅうぜん} 、電球の交換、 部屋の模様替えなど	3	3
④	ゴミ出し	4	4
⑤	外出支援 (車での送迎 ^{そうげい} 、付添いなど)	5	5
⑥	通院の付添い	6	6
⑦	定期的な訪問 (安否確認 ^{あんぴ} 、話し相手となるなど)	7	7
⑧	救急通報システム・ 住宅火災通報システムの設置	8	8
⑨	訪問理 ^り ・美容 ^{びよう}	9	9
⑩	身元保証制度 ^{みもとほしょう}	10	10
⑪	葬儀 ^{そうぎ} の実施の契約 (あらかじめ預かった費用で、 葬儀を行う)	11	11
⑫	残存家財 ^{ざんぞんかざい} の片付けの契約 (あらかじめ預かった費用で、死亡 後に残った家財の片付けを行う)	12	12
⑬	墓の管理	13	13
⑭	その他	14 []	14 []
		15 現在利用している サービスはない	15 今後利用したい (利用し続けたい) サービスはない

介護サービス・介護予防など（3／4）

問25

あなたは、現在、介護予防や健康づくりのためにどのくらいの頻度で運動していますか。（○は1つだけ）

また、1～5を選んだ方は、その継続期間を□欄に記入してください。

1	週に2回以上	継続期間 □ 年 □ か月 →	問25-1 へ
2	週に1回程度		
3	月に2回程度		
4	月に1回程度		
5	年に数回程度		
6	運動していない	→ 問26（次のページ）へ	

問25-1

あなたは、区市町村や保健所、地域の自主グループが実施している体操教室などに参加していますか。（○は1つだけ）

参加している	参加していない
1	2

問25-2

参加したきっかけは何ですか。（○はいくつでも）

問25-3

参加のために必要な条件は何ですか。（○はいくつでも）

1	家族のすすめ
2	友人、仲間の誘い
3	医師、保健師などの医療従事者のすすめ
4	自治会、町内会の誘い
5	ケアマネジャーのすすめ
6	身近な地域で教室が開催されていたから
7	区市町村の広報誌やホームページなどを見て
8	自分に興味のある内容の教室が開催されていたから
9	料金が無料または安かったから
10	時間的な余裕があったから
11	適切な資格を持った指導員が指導してくれるから
12	健康・体力上の問題が解消されるから
13	その他【 】

1	身近な地域で教室が開催されるなど、参加しやすいこと
2	自分に興味のある内容の教室が開催されること
3	料金が無料または安いこと
4	一緒に参加する仲間がいること
5	どういう内容の教室・通いの場か、事前に丁寧でわかりやすい説明がされていること
6	参加して、介護予防の効果が感じられること
7	時間的な余裕があること
8	適切な資格を持った指導員が指導してくれること
9	その他【 】
10	どういう条件であっても、参加したいと思わない
11	わからない

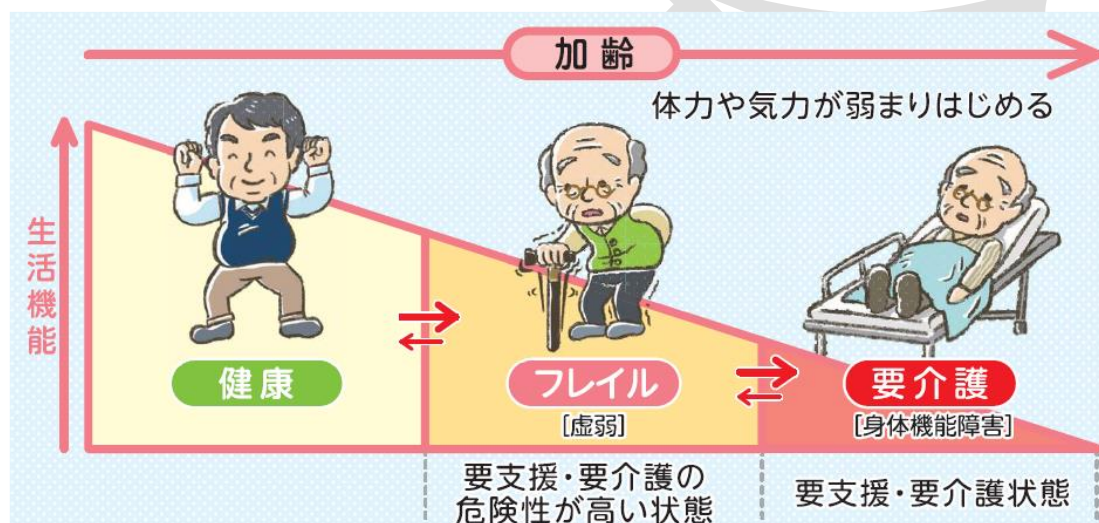
問26 あなたは、「フレイル」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）

1	知っている
2	中身は知らないが、言葉は聞いたことがある
3	知らない

※ フレイルとは

年齢とともに心身の活力（筋力や認知機能など）が低下して、要介護状態となるリスクが高い状態で、「健康」と「要介護」の中間をいいます。

多くの高齢者が、フレイルの段階を経て徐々に^{じょじょ}に要介護状態に至るとされています。



問27 「フレイル」（心身の活力の低下）を予防するために、以下の3つが大切であることを知っていますか。（○は①から③までそれぞれ1つずつ）

予防方法		知っている	知らない
①	栄養をとる （バランスの良い食事で低栄養を防ぐ）	1	2
②	運動する （定期的な運動を行う）	1	2
③	社会参加する （外出や趣味活動、地域交流などにより 社会とのつながりを保つ）	1	2

認知症（1／2）

問28 「認知症」について、以下の項目であてはまるものに○をつけてください。
（○は①から③までそれぞれ1つずつ）

No	項 目	回 答
①	認知症の原因や状態によっては、早期に対応し、適切な治療を受けることによって、症状を軽くしたり、進行を遅らせることが可能なことを知っていますか。	1 知っている
		2 知らない
②	認知症になると、何もわからなくなってしまうわけではなく、感情やプライドは保持されるため、本人は多くの不安や混乱を抱えることを知っていますか。	1 知っている
		2 知らない
③	あなたは、認知症になった場合に備えて、希望する暮らし方や財産管理について誰かに伝えたことがありますか。	1 伝えたことがある
		2 伝えたことはない

問29 あなたが認知症について気になっていること、不安に感じていることは何ですか。（○はいくつでも）

不安に感じていること、 気になっていることがある	1	どこに相談、受診すればよいか
	2	自分を介護してくれる人がいるか
	3	家族や周囲に負担がかかるか
	4	医療・介護にどのくらい費用がかかるか
	5	予防策や進行を遅らせる対策があるか
	6	自分の性格や行動がどのように変わるか
	7	日常生活（買物、家事など）を続けられるか
	8	友人・知人との交流が続けられるか
	9	詐欺などの犯罪に巻き込まれないか
	10	その他【 】
	11	特にない

認知症（2／2）

問30

あなたは、「せいねんこうけんせいど成年後見制度」を知っていますか。

また、今後利用したいと思いますか。（○は①、②それぞれ1つずつ）

① 知っているか	1	知っている
	2	中身は知らないが、 言葉は聞いたことがある
	3	知らない
② 今後利用したいか	1	利用したい
	2	利用したいと思わない
	3	既に利用している
	4	わからない

※ 成年後見制度とは

認知症などにより物事を判断する能力が十分でない方の権利を守るため、ご本人の意思を尊重しながら財産管理や生活に必要な契約を結ぶ援助者（成年後見人等）を選ぶことで、ご本人を法的に支援する制度です。

問31

あなたは、「にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう日常生活自立支援事業（ちいきふくしけんりようごじぎょう地域福祉権利擁護事業）」という

制度を知っていますか。また、今後利用したいと思いますか。

（○は①、②それぞれ1つずつ）

① 知っているか	1	知っている
	2	中身は知らないが、 言葉は聞いたことがある
	3	知らない
② 今後利用したいか	1	利用したい
	2	利用したいと思わない
	3	既に利用している
	4	わからない

※ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）とは

判断能力に不安がある方を対象として、福祉サービスの利用についての相談や手続の支援、日常の金銭管理の支援を行う制度です。

住まい (1 / 3)

問32

あなたが現在お住まいの住宅の種類を教えてください。(○は1つだけ)

1	持家（一戸建て）
2	持家（分譲マンションなど）
3	民間賃貸住宅（一戸建て）
4	民間賃貸住宅（賃貸マンション・アパートなど）
5	都・区市町村の公営賃貸住宅
6	としがいせいきこう ちほうじゅうたくきょうきゅうこうしゃ 都市再生機構・地方住宅供給公社などの公的賃貸住宅 （※1）
7	社宅などの給与住宅（※2）
8	高齢者向け住宅 （シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、 有料老人ホーム、ケアハウス、 認知症高齢者グループホームなど）
9	その他 【

問33

※1
UR・J K Kなどの
賃貸住宅をいいます

※2
勤め先の会社・官公
庁や雇い主などが
所有または管理して
いる住宅（独身寮を
含む。）をいいます

問33

問32-1

《「問32」で「3～8」を選んだ方にお聞きします。》

お住まいの月々の家賃または利用料を教えてください。

※ 家賃には、^{きょうえきひ}共益費を含みます。

※ 利用料には、室料、共益費、生活支援サービス(安否確認、食事提供、家事援助など)の費用を含みます。

月額

万

千円

問33

現在のお住まいには、いつ頃住み始めましたか。入居した住宅が建て替えられた場合には、建替え以前の入居時期をお答えください。

あてはまるものに○

明治
大正
昭和
平成
令和

年

住まい (2 / 3)

問34 現在のお住まいの広さは何㎡ですか。(1坪^{つぼ}=3.3㎡)

※ 庭やバルコニーの面積は除きます。

m²

問35 現在のお住まいや環境で、気になっているところがありますか。
(○はいいくつでも)

気になっているところがある	1	住宅が古くなり傷んでいる
	2	住宅が狭い
	3	住居が広すぎて管理が大変
	4	台所・トイレ・浴室などが使いにくい
	5	ろうか 廊下・階段・浴室などに手すりがない
	6	玄関・床に段差がある
	7	車椅子で住宅内を移動することが難しい
	8	エレベーターがなく、階段の上り下りが大変
	9	たいしんせい 耐震性に不安がある
	10	周りに自然が少ない
	11	病院や診療所が遠く、通院に不便である
	12	スーパーやコンビニなどが遠く、買物に不便である
	13	駅・バス停から遠いまたは坂道がある
	14	家賃・利用料が高い
	15	その他【 】
	16	特にない

問36 65歳を超えてから賃貸住宅を探した経験がありますか。(○は1つだけ)

1	探したことがある
2	探したことはない

問3 6-1

不動産会社等に入居を断られた経験がありますか。
ある場合、何回ほど断られたことがありますか。
(○は1つだけ)

問37 

(次のページ)

断られた ことがある	1	1 回
	2	2 ～ 4 回
	3	5 回以上
	4	断られたことはない

住まい（3／3）

問37

あなたは、介護が必要になったときは、どこに住みたいですか。
（○は1つだけ）

※ 現在、介護を受けられている方は、今後の希望をお答えください。

1	現在の住宅に住み続けたい
2	子供や親族の家またはその近くの一般の住宅に移りたい
3	高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームなど）に入居したい
4	介護保険で入所できる施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい
5	上記2～4以外の一般の住宅に移りたい （自然環境の良いところ、生まれ育ったところなど）
6	その他【 】
7	わからない

問38

あなたが介護などの支援が必要となって、もし、自宅以外に住むことになった場合、月々どの程度であれば、費用※を支出することができますか。
（○は1つだけ）

※ 室料のほか、生活支援サービス（安否確認、食事提供、家事援助など）、介護保険サービスなどを受けた場合を想定してください。

※ 入居時の一時金については、除いて考えてください。

1	2万5千円未満
2	2万5千～5万円未満
3	5万～7万5千円未満
4	7万5千～10万円未満
5	10～15万円未満
6	15～20万円未満
7	20～25万円未満
8	25万円以上

日常生活におけるデジタルの利用（１／３）

問39 （１）あなたはこの１年間、日常生活における以下の①～⑦の各活動でデジタルをどのくらい利用しましたか（※）。それぞれの項目についてお答えください。（○は１つだけ）

※ デジタルの利用・・・

パソコン、スマートフォンなどを使いインターネットでウェブサイト（ホームページ）から情報を得ること、アプリの利用、メール、SNSの投稿や特定の相手とのやり取りなど広く含みます。

《（１）で「３ ほとんど利用しなかった」か「４ 全く利用しなかった」を選んだ項目がある方にお聞きします。》

（２）その項目について、「３ ほとんど利用しなかった」か「４ 全く利用しなかった」理由として最もあてはまるものをお答えください。（○は１つだけ）

		（１）デジタルの利用状況				（２）デジタルを利用しなかった理由			
		よく利用した （週１回以上）	たまに利用した （月１～３回程度）	ほとんど利用しなかった （年数回）	全く利用しなかった	理由			
						スマートフォンやパソコンなどの機器を持っていないため	スマートフォンやパソコンなどの機器は持っているが、操作が難しいため	対面や電話などの方が安心や利便性を感じたため	各活動の機会がなかったため
①	買物（ネットショッピング・キャッシュレス決済など）	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
②	仕事	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
③	食事（レストランの予約、配達サービスなど）	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
④	旅行（交通機関やホテルの予約など）	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
⑤	趣味や余暇活動	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
⑥	家族や知人等とのやりとり	1	2	3	4	→ 1	2	3	4
⑦	情報収集、調べもの、学習	1	2	3	4	→ 1	2	3	4

上記（２）の１～４の選択肢以外の理由で、デジタルを利用しなかった理由があれば、右の欄に記入してください。

項目	理由

【記入例】買物でデジタルを全く利用せず、その理由がスマートフォンやパソコンを持っていない場合

①	買物（ネットショッピング・キャッシュレス決済など）	1	2	3	4	→	1	2	3	4
---	---------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

日常生活におけるデジタルの利用（2／3）

問40 （1）あなたはこの1年間、行政サービス（※）を受ける際にデジタルをどのくらい利用しましたか。（○は1つだけ）

※ここでの行政サービスとは、自治体のホームページやアプリを活用して、必要な情報を得ることなども広く含みます。

《（1）で「3 ほとんど利用しなかった」か「4 全く利用しなかった」を選んだ項目がある方にお聞きします。》

（2）「3 ほとんど利用しなかった」か「4 全く利用しなかった」理由として最もあてはまるものをお答えください。（○は1つだけ）

(1) デジタルの利用状況					(2) デジタルを利用しなかった理由					
	よく利用した (週1回以上)	たまに利用した (月1〜3回)	ほとんど利用しなかった (年数回)	全く利用しなかった		スマートフォンやパソコンなどの機器を持っていないため	スマートフォンやパソコンなどの機器は持っているが、操作が難しいため	対面や電話などの方が安心や利便性を感じたため	行政サービスを受ける機会がなかったため	その他
行政サービス(※)	1	2	3	4	1	2	3	4	5	



問41

(23ページ) へ

問40-1

(次のページ) へ



日常生活におけるデジタルの利用（3／3）

《「問40」（1）で、行政サービスにおけるデジタルの利用について、
「1 よく利用した」「2 たまに利用した」を選んだ方にお聞きします。》

問40-1

- （1）ホームページやアプリで情報を得るだけでなく、自治体主催のイベントへの参加申込、区役所・市役所の窓口や公共施設の各種申請・手続などにもデジタルを活用しましたか。（〇は1つだけ）



《「問40-1」（1）で、「3 ほとんど活用していない」か「4 全く活用していない」を選んだ方にお聞きします。》

- （2）「3 ほとんど活用していない」「4 全く活用していない」を選んだ理由として最もあてはまるものをお答えください。（〇は1つだけ）

（1）デジタルの活用状況				（2）デジタルを活用しなかった理由			
よく活用した （週1回以上）	たまに活用した （月1〜3回）	ほとんど活用しなかった （年数回）	ホームページやアプリで情報を得る以外は 全く活用しなかった	デジタルを活用してのイベント参加申込や 自治体への各種申請等の操作が難しかったため	対面や電話などの方が 安心や利便性を感じたため	自治体のイベント参加や、自治体への 各種申請・手続をする機会がなかったため	その他
1	2	3	4	1	2	3	4



コミュニケーション (1/2)

問4 1 あなたは、通常どれくらいの頻度で外出しますか。(○は1つだけ)

1	ほぼ毎日
2	週4日程度
3	週2～3日程度
4	週1日程度
5	月1日程度
6	ほとんど外出しない

《「問4 2」は、現在、お子さんがいる方（「問5」で「1」（いる）を選んだ方）にお聞きします。）現在、お子さんがいない方は、問4 3へお進みください。》

問4 2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。(○は1つだけ)

※ 時間は、通常行き来する方法（徒歩、バス、電車など）でお答えください。

※ 「隣」とは、左右両隣・前・後を指します。外階段で行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及び集合住宅で棟が同じ場合も「隣」とみなします。

1	同居
2	隣
3	10分くらい
4	30分くらい
5	1時間くらい
6	2～3時間くらい
7	3時間以上

問4 3 あなたは、お子さん・親族・友人の方と、どれくらいの頻度で交流（話す、会う、電話、メールなど）していますか。(○はそれぞれ1つずつ)

※ 同居・別居は問いません。

		子供や親族・友人・知人がいる						子供や親族、友人・知人はいない
		ほとんど毎日	1週間に1回程度	2週間に1回程度	1か月に1回程度	年に数回程度	全くない	
①	子供	1	2	3	4	5	6	7
②	子供以外の親族	1	2	3	4	5	6	7
③	友人・知人	1	2	3	4	5	6	7

コミュニケーション (2/2)

問4 4 あなたは、ご近所の方とどの程度お付き合いしていますか。(○は1つだけ)

1	相談し合える人がいる
2	立ち話をする程度の人がある
3	あいさつをする程度の人がある
4	付き合いがない

問45 あなたは、地域の方々とのつながり（近所付き合い、交流など）について、以前と比べて、どのように感じますか。（○は1つだけ）

1	弱くなっている
2	少し弱くなっている
3	変わらない
4	少し強くなっている
5	強くなっている
6	その他【 】

問46 あなたは、地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされたりしていると思いますか。(○は1つだけ)

1	とてもそう思う
2	そう思う
3	ややそう思う
4	あまりそう思わない
5	全くそう思わない

生きがい

問47 あなたは現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つだけ）

1	十分感じている
2	感じている
3	多少感じている
4	あまり感じていない
5	全く感じていない

問48 あなたが生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのようなときですか。（○はいくつでも）

生きがいを感じる ときがある	1	仕事に打ち込んでいるとき
	2	勉強や教養などに身を入れているとき
	3	趣味やスポーツに熱中しているとき
	4	夫婦や子供、孫など家族との団らんのとき
	5	友人や知人と交流しているとき
	6	テレビを見たり、ラジオを聴いたりしているとき
	7	ボランティアなど地域で役割をもって活動しているとき
	8	若い世代と交流しているとき
	9	その他【 】
	10	わからない
	11	生きがいを感じることはない

孤独感

問49 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。（○は1つだけ）

1	決してない
2	ほとんどない
3	たまにある
4	時々ある
5	しばしばある・常にある

心配ごとや悩みごと（1／2）

問50

あなたには現在、心配ごとや悩みごとがありますか。（○はいくつでも）

心配ごとや悩みごとがある	1	自分の健康・病気
	2	配偶者や家族の健康・病気
	3	家族や親族との人間関係
	4	相談したり、頼れる人がいなくて、ひとりきりであること
	5	地域の人たちとの関係
	6	生活費や経済的なこと
	7	年金・介護・医療など社会保障給付 ^{きゆうふ} の水準
	8	住宅に関すること
	9	仕事に関すること
	10	財産管理や相続のこと
	11	詐欺 ^{きぎ} などの消費者被害にあうこと
	12	犯罪に巻き込まれること
	13	災害（地震・火災・風水害 ^{ふうすいがい} など）にあうこと
	14	将来、配偶者に先立たれた後の生活のこと
	15	自分の死後の配偶者や子供の将来
	16	墓の管理
	17	その他【 】
18	心配ごとや悩みごとはない	

問51

あなたは、心配ごとや悩みごとができた場合、誰に話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（○はいくつでも）

相談する人がある	1	世帯員
	2	世帯員以外の親族
	3	友人・知人
	4	賃貸住宅の貸主や集合住宅の管理人
	5	^{ちいきほうかつしえん} 地域包括支援センター
	6	^{ちいきほうかつしえん} 上記5（地域包括支援センター）以外の行政機関の相談窓口
	7	民生委員
	8	ホームヘルパーなどの介護職員・ケアマネジャー
	9	医師、看護師などの医療従事者
	10	上記5～9以外の専門家（弁護士、税理士、司法書士など）
	11	その他【 】
12	相談する人はいない	

心配ごとや悩みごと（2／2）

問52 あなたは、「ちいきほうかつしえん地域包括支援センター※」を利用したことがありますか。

（○は1つだけ）

1	利用した（電話した・行った）ことがある
2	利用したことはないが、何をしているところか知っている
3	名前だけは知っている
4	知らない

※地域包括支援センターとは

高齢者が住み慣れた地域で、健康でいきいきとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のことです。

各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もあります。

例：高齢者総合相談センター

高齢者あんしん相談センター

おとしより相談センター

あんしんすこやかセンター

熟年相談室

など

社会参加（１／３）

問５３ あなたは、この１年間に以下のような活動をしましたか。
また、今後参加してみたい活動はありますか。（○はいくつでも）

活動内容		(１)この１年間に活動した	(２)今後参加してみたい (活動し続けたい)
①	趣味・学習・スポーツ活動	1	1
②	自治会、町内会、老人クラブ、NPO団体などの役員・事務局活動	2	2
③	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動	3	3
④	環境保全、環境美化、リサイクルなどの活動	4	4
⑤	地域の伝統や文化を伝える活動	5	5
⑥	防犯や災害時の救援・支援をする活動	6	6
⑦	ひとり暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	7	7
⑧	障害のある人を支援する活動	8	8
⑨	子供の登校の見守りや学習の支援	9	9
⑩	青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	10	10
⑪	介護が必要な高齢者を支援する活動	11	11
⑫	子育てを支援する活動	12	12
⑬	外国人を支援する活動	13	13
⑭	その他	14 	14
		15 活動はしていない	15 今後参加したい (活動し続けたい) 活動はない

社会参加（2／3）

《「問53-1」は、「問53（1）」（この1年間に活動した）で、1～14を一つでも選んだ方にお聞きします。「問53（1）」で、「15」（活動はしていない）を選んだ方は、「問53-3」へお進みください。》

問53-1 そのような活動を始めたきっかけはどういうものでしたか。（〇はいくつでも）

1	家族のすすめ
2	友人・仲間の誘い
3	医師、保健師などの医療従事者のすすめ
4	自治会・町内会の誘い
5	ケアマネジャーのすすめ
6	近所に自分の興味のある活動があった
7	区市町村の広報誌やホームページなどを見て
8	その他【 】

《「問53-2」は、「問53（1）」（この1年間に活動した）で、「1」（趣味・学習・スポーツ活動）を選んだ方にお聞きします。それ以外の方は、「問54」（次のページ）へお進みください。》

問53-2 参加されている活動の主体はどれですか。（〇は1つだけ）

1	民間のスポーツクラブ等
2	民間のカルチャースクール等
3	区市町村が開く教室
4	自治会や地域住民が開く教室
5	老人クラブの活動
6	友人や知人で行う自主的な活動
7	その他【 】

《「問53-3」は、「問53（1）」（この1年間に活動した）で、「15」（活動はしていない）を選んだ方にお聞きします。それ以外の方は、「問54」にお進みください。》

問53-3 問53のような活動に参加しない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1	身近な地域に活動場所がないなど、通いにくいから
2	興味のある活動内容がないから
3	一緒に活動する仲間がいないから、ひとりで参加することに抵抗があるから
4	料金の負担がある、または料金が安いから
5	時間的な余裕がないから
6	健康・体力面に不安があるから
7	参加するきっかけがないから
8	活動の情報がないから
9	社会参加等の活動をしたと思わないから
10	その他【 】

社会参加（3／3）

問54

活動の中心となるリーダーの養成講座の開催
自主グループなどの立上げ支援へのアドバイス
ポイントが貯まるなど、参加したくなるような制度の構築
活動者のための保険制度の普及(ボランティア保険など)
誰でもどんなことでも相談できる場の設置
その他
【
特に必要な支援はない
わからない

就勞 (1 / 2)

問55 あなたが今までに、一番長く従事した仕事は何ですか。(〇は1つだけ)

1	じえいぎょう 自営業（家族従事者を含む。）
2	正規の職員・従業員
3	会社などの役員
4	契約・派遣・臨時・パート
5	かじせんぎょう 家事専業（専業主婦・主夫）
6	仕事に就いたことはない
7	その他の就業【

問56 あなたは、現在、収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つだけ)

している	していない
1	2

問56-3 (次のページ) へ

問56-1

それはどのような仕事ですか。

複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものに○をつけてください。(○は1つだけ)

1	自営業（家族従業者を含む。）
2	正規の職員・従業員
3	会社などの役員
4	契約・派遣・臨時・パート
5	シルバー人材センターの会員
6	その他【 】

問56-2

あなたが仕事をしている理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1	収入を得たいから
2	健康に良いから
3	持っている能力を生かしたいから
4	生きがいを得たいから
5	社会の役に立ちたいから
6	社会とつながっていたいから
7	友人がほしいから
8	何もしないでいると退屈だから
9	その他【 】

問57

(次のページ) へ

問56-3

《「問56」で「2」（収入を伴う仕事をしていない）を選んだ方にお聞きします。》

あなたは、今後、収入を得られる仕事をしたいと思いますか。
(○は1つだけ)

仕事をしたい と思う	1	週5日仕事をしたいと思う
	2	週3～4日仕事をしたいと思う
	3	週1～2日仕事をしたいと思う
	4	月1～2日仕事をしたいと思う
	5	仕事をしたいと思わない
	6	健康上の理由などで仕事をする事ができない

問57

問56-4

あなたが仕事をしたいと思っているのに、現在していない
主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

理由がある	1	希望や条件に合う働くところがないから
	2	年齢制限で働くところが見つからないから
	3	体力的に働くのはきついから
	4	家事・育児・介護に従事していて、働く時間がないから
	5	その他【 】
	6	特に理由はない

問5 7

あなたは、何歳頃まで働ける社会が理想だと思いますか。
(○は1つだけ)

1	60歳頃まで
2	65歳頃まで
3	70歳頃まで
4	75歳頃まで
5	80歳頃まで
6	80歳以上で働けるまで

經濟狀況

問58

あなたの令和6年（2024年）中の収入の種類は、どのようなものですか。

(○はいくつでも)

また、その種類のうち、主なものの番号を1つお答えください。

収入があった	1	公的な年金・ おんきゆう 恩給	主なものの 番号 主なものの番号を 1つ記入 してください。
	2	私的な年金（企業年金、個人年金など）	
	3	仕事による収入	
	4	家賃・地代・配当金	
	5	仕送り	
	6	手当（ しょうびょうてあてきん 傷病手当金、 ろうさい 労災保険の医療給付など）	
	7	生活保護	
	8	その他【 】	
9	収入はない		

問59

あなた個人の令和6年（2024年）中の総収入（税込み）は、
おおよそいくらでしたか。（○は1つだけ）

1	50万円未満
2	50万円以上100万円未満
3	100万円以上150万円未満
4	150万円以上200万円未満
5	200万円以上250万円未満
6	250万円以上300万円未満
7	300万円以上500万円未満
8	500万円以上700万円未満
9	700万円以上1,000万円未満
10	1,000万円以上

問60

あなたの世帯の貯蓄（預貯金・信託・債権・株式・保険など）は、
おおよそいくらですか。（〇は1つだけ）

1	貯蓄はない
2	1 0 0万円未満
3	1 0 0万円以上2 0 0万円未満
4	2 0 0万円以上3 0 0万円未満
5	3 0 0万円以上4 0 0万円未満
6	4 0 0万円以上5 0 0万円未満
7	5 0 0万円以上1 0 0 0万円未満
8	1, 0 0 0万円以上2, 0 0 0万円未満
9	2, 0 0 0万円以上3, 0 0 0万円未満
10	3, 0 0 0万円以上

災害関係

問 6 1

あなたは、災害に備えた対策をとっていますか。(〇はいくつでも)

対策をとっている	備蓄	1	災害時の非常持出用品、 ^{もちだし} 備蓄品 ^{びちくひん} の中に、必要な医薬品、食料などを用意している
		2	自家用車の燃料を十分に補給するようにしている
		3	いつも風呂の水をためおきしている
		4	停電時に作動する ^{あしもとどう} 足元灯や懐中電灯などを準備している
	家族等との連絡	5	災害時や緊急時に連絡できるよう、家族や知人等の連絡先を把握している
		6	災害時や緊急時に支援してくれるよう、家族や知人等に対して、お願いしている
		7	家族の安否確認の方法などを決めている
	避難	8	貴重品などを、すぐ持ち出せるように準備している
		9	災害時に避難する ^{こういき} 広域避難場所を知っている
		10	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている
		11	区市町村等が実施する避難訓練に参加している
	地震対策	12	^{かんしん} 感震ブレーカー（揺れを感知して電気を止める器具）を設置している
		13	自宅建物や家財を対象とした地震保険（ ^{きょうさい} 地震共済を含む。）に加入している
		14	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している
	対火災	15	消火器や水をはったバケツを準備している
	その他	16	避難所等において医療が受けられるよう、お薬手帳などにより ^{くすりてちょう} 医薬品や病状等の情報を記録している
		17	（障害がある場合） 災害時に障害があることを周囲の人に気付いてもらえるような工夫（ヘルプマーク、ヘルプカード、災害バンダナなど）をしている
		18	外出時には、携帯電話やスマートフォンなどの予備電池を携帯している
		19	その他 【 】
	20	特に対策をとっていない	

行政への要望

問62 あなたが大切だと思う、高齢者に対する行政の施策や支援は何ですか。
(〇はいくつでも)

1	日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス
2	夜間の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス
3	デイサービス、デイケアなど、日中に通う形態の通所サービス
4	要介護者の介護や介護家族の休息のため、短期間施設に入所するショートステイ
5	特別養護老人ホームなどの施設の充実
6	認知症高齢者に対する支援
7	ひとり暮らし高齢者に対する支援
8	高齢者 ^{ぎゃくたい} 虐待への対策
9	介護予防・健康づくりへの支援
10	ボランティアなどの社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへの支援
11	働く場所や機会の確保・提供
12	高齢者向け住宅の充実
13	高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化）
14	成年後見 ^{せいねんこうけんせいど} 制度など権利擁護 ^{けんりようごしきく} 施策
15	高齢者をねらった犯罪の防止
16	地震、火災、風水害 ^{ふうすいがい} などに対する防災対策
17	年金や医療など国の社会保障制度
18	若い世代との交流の促進
19	その他【 】

自由意見

東京都の福祉保健行政に関して、ご意見やご要望があれば、ここでお聞かせください。

※記載内容につきましては、個人が特定できないよう加工した上で、報告書に掲載される場合があります。なお、ここで頂いたご意見は、今後の参考とさせていただくことを目的としており、個別に対応・お答えするものではありません。あらかじめご了承ください。



※長時間にわたりご協力いただきまして、誠にありがとうございました。